

IT時代でも手書きは必要です

〈第23回 書き初め大会〉

謹賀新年

年頭のごあいさつ

2 ~ 3

21世紀はこんな町になって欲しい！

4 ~ 5

トピックス 町長選挙／成人式／しめ縄づくり／サッカークリニックほか

6 ~ 7

ハローブライアン／文芸きたうら／新着図書

8 ~ 9

ON THE EARTH 世紀を超え、世紀をつなぐ知恵とは

10

消費生活 レーザーポインター

11

町が「期限内完納推進の町」を宣言／あなたの思いやりを献血に

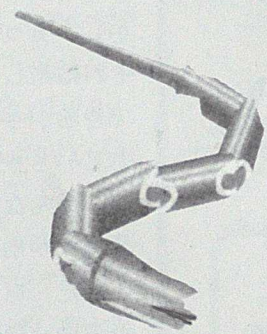
12

スポーツ 第43回町内駅伝大会／混合バレーボール大会

13

お知らせ

14



今年 は 巳 年

約二千七百種類も生息

蛇は爬虫類へび垂目の動物で、トカゲと同じ祖先をもつといわれています。

体は細長く、四肢はありません。細長い舌の先は二またに分かれていてよく動きます。こんな異様な外見から、蛇を嫌う人が多いようです。

蛇は温帯、熱帯、亜寒帯に多く生息し、アラスカ、シベリアなど寒い地方にもいます。全世界に約二千七百種類いるといわれています。

蛇は悪者？ 神？

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が八つ尾が八つ、体の長さは八つの谷を越えるほどだったといわれています。そのオロチが娘を食いにかけて、スサノオノミコト（素戔鳴尊）という神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、

水の神として信仰されたり、家の守り神として信仰されたり、家の守り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。

このように、蛇は悪者として恐れられていますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各地に伝わっています。

また、毒蛇が恐れられ、嫌われるのはもちろんですが、それを薬用に使う例もあり、強壮剤としても珍重されています。

蛇の絵に足を書き足す

蛇は、古くから人間と関わりの多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。

「蛇足」。これはよく知られている言葉で日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚の国の役人が、蛇の絵を一番早く書いた物が酒を飲むことができたという競争をしました。一人がいち早く完成したのにもかかわらず、

時間に余裕ができてしまったので足を書きたしてしまい、負けてしまったという話です。

そのことから、あっても意味のないもの、余計なことという意味に使われています。

「蛇の道はへび」も、よく聞くことわざです。「じゃ」といい「へび」といっても、呼び方が違うだけで同じもの。同じ仲間のやったことならすぐに分かるという意味です。

「数蛇」。「数をつついて蛇を出す」。しなくてもよいことをして、かえってよくない結果になることです。

心豊かに暮らせる年に

「蛇穴を出す」という言葉もあります。冬眠していた蛇が、春暖になつて地上に出てくることをいいます。

二十一世紀の始まりの今年は巳年。低迷していた景気から脱出して春を迎え、みんなが安心して心豊かに暮らせる年にしたいものです。

あけまして

おめでとうございます

北浦町長

伊藤 孝一



町民の皆様、あけましておめでとうございます。かがやく二十一世紀の幕開けとともに新春を迎え、活気あふれる町民の皆様のお姿に接して、誠にうれしく思っております。

さて、我々国民にも、バブル崩壊後、政治・経済・産業とあらゆる面に変革の波が押しよせています。北浦町も例外ではなく、これから更なる発展をするためには、色々な解決しなければならない課題が山積しています。

それらの課題を解決するためには、「創造」「公正」「対話」を基本政策として、豊かな魅力あふれる町づくりをしたいと思っておりますので、町民の皆様のご理解とご協力を頂きたいと思っております。

町のこれからの事業計画としては、北浦中学校等の建設、北浦複合団地企業誘致、国道三五号線の早期改修をはじめ、地域産業の振興と育成、介護保険・福祉の充実、教育改革等数多くなりませんが、これらを実現するために、職員一丸となつて取り組んでいきたいと思っております。

皆様方のあたたかいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



明るい町になって欲しい！

今は東京で生活しています。成人式で北浦に帰って来ました。友達に会えたのと、豊かな自然を見ることができて、ホッとしています。しかし、夜になるとそれが寂しさに変わります。辺りは真っ暗、「せめて街灯だけでも点いていれば良いのに…」と思います。

21世紀の町に望むことは、若い人が集まる場所の整備。喫茶店があり、ショッピングが楽しめる。そんな場所が少しでもできれば、町が活気づき、若い人たちも住み続けようと思うのではないのでしょうか。若い人が増えれば町はもっと明るくなると思います。

斉 藤 照 美さん
南高岡出身
2001年新成人

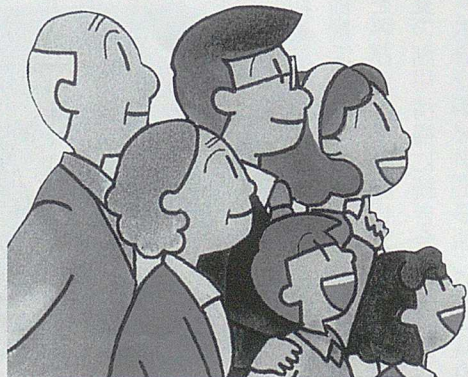


まちの活性化のカギは人口増

学生の頃は、北浦村出身というのがとても嫌でした。周りからもすごく田舎に見られていたようで…。しかし、その田舎の代名詞「自然」が今見直されています。町は、この自然をもっと活用すべきではないかと思います。農業や商業のイメージアップにもつながりますし、手入れの行き届いた自然、とても素晴らしいと思います。

自然に配慮した都市計画で、ある程度の人口増が図れば、町も活気づきます。そうなれば家業を継ごうと思う人も増えるのではないのでしょうか。若者の定着につながる施策も必要だと思います。

松 信 吉 洋さん
山 田 (洋菓子店)



21世紀の北浦は

子供の遊ぶ声が聞こえるまちに

最近感じることは、外で遊ぶ子供の姿がだんだん少なくなっていること。少子化の影響もあるのですが、子供の遊ぶ声はまちを元気にします。もう少し公園や遊び場の立地、利便性を見直してもらいたいと思います。

また、人口が適度に増えることも町が元気になるための一つの要素。他所から来る人を温かく迎え入れる環境づくり、これからは大切ではないでしょうか。

まちの良さを多くの人に知ってもらうため、みんなが自信を持って北浦をPR（宣伝）できるようなものも必要だと思います。

猪 瀬 登美子さん
次 木 (小売店)



町の温かさを失わないで

北浦の豊かな自然は今後に残してほしいと思います。ただこれからの人のことを考えれば、ある程度の発展は必要だと思います。

今後、複合団地や東関道の延伸などが具体化すれば、それも夢ではなくなるでしょう。そうなれば、新しく町に住む人も増えます。

21世紀、北浦が住みやすい町であるためには、現在の自然と人の温かさを残しながら、そういった人を温かく受け入れられるようであればならないと思います。見た目だけが良くなっても、町の輪が崩れてしまったのでは、本当の発展とは言えないと思います。

高 柳 制さん
内 宿 (区長会長)



こんな町になってほしい

若い人が就業しやすい環境を

私が農業に就いたのは10年前。バブル経済の頃で就農者もほとんどなく、この先どうなるか不安でした。しかしここ数年は、毎年就農者が増えています。これからの農業は、市場のグローバル化などで厳しい反面、経営の仕方次第ではとても面白い分野だと思います。

町には、(農業に限らず)若い人の町内での就業を強力にサポートする環境を整えてもらいたいと思います。そうすれば、21世紀の町はもっと元氣になっていくのではないのでしょうか。さらに、情報通信部門を含めた生活基盤が充実すれば、緑に囲まれながら快適な生活が送れるのではないかと思います。



原 智 徳さん
小 貫 (農業)

子育て環境の充実を！

北浦に嫁いできたのは約10年前。病院や買い物できる場所も遠く、正直とても生活しづらいところに来てしまったと思いました。

しかし、この10年で町も変わったと思います。村から町になり、文化会館や体育館、病院もできました。

これからは、安心して子供が育てられる環境が整い、近くに働ける場所ができれば良いのではないかと思います。そうすれば、若いお父さん、お母さんも助かりますし、町に住み続けたいと思う人も増えるのではないのでしょうか。



塙 由紀子さん
行 戸 (主婦)

みんなで楽しめるスポットが欲しい

今の北浦が嫌いという訳ではありません。しかし、もっと充実させてほしいものがあります。それは楽しめる場所。色々な物を選んで買い物できるショッピングセンター、小さな子供からおじいちゃん、あばあちゃんが憩える大きな公園。そんな施設があったら、今より町の中に笑顔の人が増えると思います。

また、自然を大切にしながらも、電車やバスなどの交通機関やインターネットなどの機能を整え、もう少し都市化すれば、町を出ていく人も少なくなるし、仮に出ていっても帰って来る人が増えるのではないのでしょうか。



額 賀 貴 志さん
北浦中学校 3年

北浦らしい取り組みを！

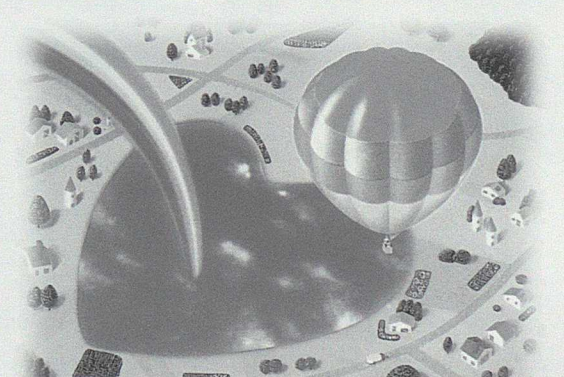
北浦は、気候も良く住みやすいところだと思います。しかし、残念なのは目の前に豊かな自然がありながら、それが活用されていないこと。子供たちが体験学習できたり、町民が生涯学習をできる北浦ならではの自然空間があっても良いと思います。

また、多くの野菜が生産されているのですから、「朝取り野菜でおいしい給食」なんて取り組みをすれば、町内にも町外にも北浦らしさをPRできるのではないのでしょうか。

21世紀は、町民が「北浦は…」と胸を張って言える町になることを願っています。



高 橋 美代枝さん
繁 昌 (農業)





一月八日、町文化会館において平成十三年成人式が開催されました。今年本町で成人を迎えたのは、昭和五十五年度に生まれた一四五名（男七〇名、女七五名）の皆さん。式には一四四名の方が参加、新成人を代表し繁昌の本戸真由美さんが誓いの言葉を述べました。二十一世紀という新しい時代の主役となる皆さんに、明るい未来が開けることを祈ります。

二十一世紀の主役たち



十二月十日、町文化会館でファミリーミュージカル「ブレイメンの音楽隊」が公演されました。この催しは、親と子で一緒に演劇を楽しんでもらおうと教育委員会が主催したもので、文化会館はたくさんの方の親子で埋まりました。日ごろテレビやビデオでたくさん見るアニメを見ていた子供たちですが、演劇となると話は別。小さな箱ではなく、実物大で繰り広げられる物語にき付きとなっていました。ただここで気になったのは、会場にお父さんたちの姿がまばらなこと。お父さん、仕事が忙しくて今が大事なことに気付いてください。

次はお父さんも一緒に見てね



十二月二十四日、町第一グラウンドで小学生対象のサッカークリニックが行われました。当日参加したのは、町内のサッカースポーツ少年団に所属する児童約八十名。アントラーズジュニアクラスのコーチに、サッカーの基礎を学びました。いつも練習しているヘディング、シュート、ドリブルなどでも、コーチの的確な指導を受ければ、子供たちはさらに上達。ミニゲームやリフティング大会へと進むうちに、ほかの小学校の友達も増え、大変有意義な時間を過ごしたようです。スポーツ少年団の役員、指導者の皆さんも大変ご苦労さまでした。

二十一世紀のJリーガー!?

Jリーガー!?



北浦町長選挙結果

任期満了にともない執行された北浦町長選挙の結果は次の通りです。

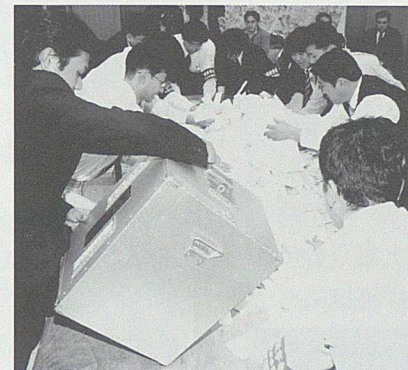
■執行日 平成十二年十二月二十三日（土）

■有権者 八、五五三人（男四、二二三・女四、三三〇人）

■投票者数 七、六〇五人（男三、七五七・女三、八四八）

うち不在者投票五七〇人（男三〇五人・女二六五人）

■投票率 八八・九二％（男八八・九七％・女八八・八七％）



開票結果

氏名	得票数
当 伊藤孝一	3,872
磯山伸知	3,385
高柳民雄	308
※無効投票	40

各投票所の状況

繁昌投票区 投票率91.81%

有1,611人 投1,479人

山田投票区 投票率87.39%

有1,348人 投1,178人

南高岡投票区 投票率89.18%

有527人 投470人

小幡投票区 投票率89.07%

有906人 投807人

行戸投票区 投票率95.04%

有625人 投594人

小貫投票区 投票率86.89%

有1,403人 投1,219人

両宿投票区 投票率85.20%

有1,372人 投1,169人

三和投票区 投票率90.54%

有761人 投689人

※有＝有権者数 投＝投票者数

しめ縄で虹色の未来を!

十二月十二日、役場分庁舎で虹の会（宮本正子会長）がしめ縄作りを行いました。

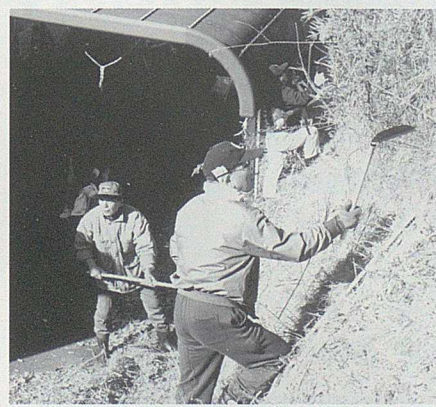
この行事は、転作の奨励と農村女性が地域に根ざした特色ある文化を育み、豊かな暮らしや文化の伝承者として生きがいを持つて働ける環境づくりの一環として昨年から始められたものです。はじめの頃は若干戸惑っている人もいましたが、今年は二回目ということもあり、皆さん作業はスムーズ。昨年は夕方暗くなるまでかかりましたが、今年は三時頃にはほぼ完成。宝船を形どった立派なしめ縄が完成しました。しめ縄に込められた皆さんの願いが叶うことを祈ります。



地域のために頑張ります

十二月十三日、行方地方広域シールバー人材センターが一人暮らしのお年寄りや体の不自由な方のお宅を訪問し、草刈りや家の周りの掃除などのボランティア活動を行いました。

この活動は、高齢者の生きがい作りを目指す同センターが、社会福祉活動の一環として会員に協力を呼びかけて実施しているもので、夏の湖岸清掃に続き今回が二回目。ボランティアに参加した会員の皆さんは、「少しでも地域の人のためになれば」と息の合ったチームワークであつという間に依頼のあつた仕事を済ませていました。誰かの何らかのボランティアが「住みよい町」を作ります。



「レーザーポインター」 遊んでいて目に障害！

最近、子供がレーザーポインターで遊んでいる時に、「レーザー光線が目にあたっただけで障害を受けた」などのニュースが報道されています。このなかには「網膜がやけど状になり、1年後の現在も視野に後遺症が残っている」「目に当たり視力が低下した」などの深刻なケースもあります。

レーザーポインターとは



通常レーザーポインターは講演会などで指示棒の代わりに用いられているものですが、最近はキーホルダーやペン型のおもちゃとして販売され、小中学生の遊び道具として使用されています。

レーザー光（ビーム）は、エネルギー密度が高く、目に当たると危険な場合もあり、レーザー製品は放射能力の強弱などから、JIS（日本工業規格）でクラス1（弱い）からクラス4（強い）までのクラス分けがされています。特に、クラス2以上は人体に与える影響があり、レーザーポインターなどのレーザー光の直視は危険とされています。

視力低下や網膜が損傷し、後遺症が残った例も

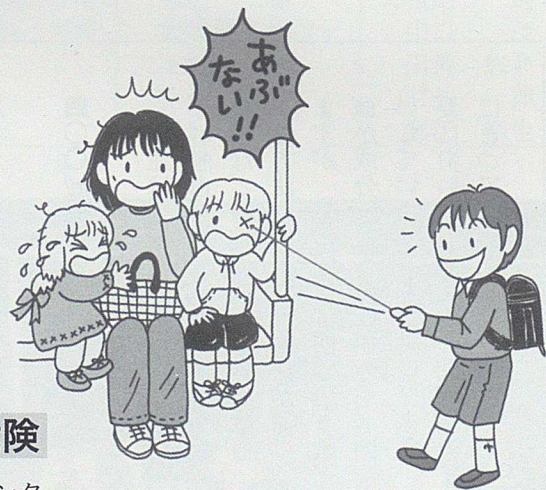
危害を受けた人は小中学生が多くなっています。顔に光を当て合うなどして遊んでいて危害を受けた例も少なくありません。また、使用した子供とは別室にいた50歳代の女性が障害を受けた例もありました。

障害を受けた部位のほとんどは「目」で、中には視力低下や後遺症が残ったケースも報告されています。

購入金額は100円から4,800円、カプセル玩具（通称ガチャガチャ）やクレーン型ゲーム機などの景品として、また通信販売で入手できます。

レーザーポインターは遊び道具としては危険

現在、子供の遊び道具として販売されているレーザーポインターには危険なものがあります。保護者はお子さんに買い与えないよう、またお子さんがこずかいなどで手にしないように注意しましょう。



レーザーポインターと目の障害

太陽光の目への危険性はよく知られていますが、レーザーポインターの光はさらに強力です。目に入ると太陽光の100倍ほどの刺激を目に与えます。

もし目に入った場合は、一時的に視力を失ったり、網膜を損傷したりすることがあります。網膜は再生できない組織なので、網膜のダメージは非常に深刻なものとなります。レーザーポインターがクラス2の場合は、まばたきなどである程度危険を回避できますが、クラス3になると放射パワーが強く、回避することは困難です。レーザー光線が目に入った場合、痛みを感じなくてもダメージを受けている場合がありますので、まず眼科医に見てもらったことが大切です。

世紀を超え 世紀をつなぐ知恵とは



二〇〇一年、新しい世紀の始まりです。キューブリックの「二〇〇一年宇宙の旅」の実現はもう少し先の話ですが、今世紀中には人間は宇宙空間で生活を始めるかもしれません。二十世紀の名言の一つに「地球は青かった」というものがありました。広大な宇宙に浮かぶ青い地球、というイメージを人類が持ったことはとても重要なことであつたと思います。海の青さ、雲の白さ、フィルムより薄い大気など、地上では想像もできなかったことが科学技術のおかげで目にするようになってきたのです。

二十世紀、人々の生活は劇的に変化しました。その基本になったものが科学技術であり、石油であつたと思います。しかし、たつた百年で石油文明は転換点を迎えています。増大する世界規模の人口増加のエネルギーを石油に求めれば資源は短期間で枯渇し、温室効果ガスも改善不可能な状態にまで充満してしまします。何万年もかかって自然が地中にしまい込んだ二酸化炭素を人間はあつという間に消費し、大気中に放出してしまったのです。

石油というエネルギー資源が無くなった場合、人間は何をエネルギーに使うのでしょうか、天然ガス、石炭、いずれも限りあるものです。それまでの長い時代、人類は木材をエネルギーに使用していました。木は切っても再生し、二酸化炭素を吸収してくれます。メソポタミアのように木を切りすぎた文明は衰退してしまいました。人は自然とのバランスの上に生きてきたと言えるでしょう。何千年というバランスを二十世紀は、人間の生活の快適性と引き換えに粉々に粉砕した時代といえます。

人は一度手にした快適性や利便性を手放せないといえます。しかし、いずれは無くなってしまうエネルギーに立脚した文明がそれほど長く続くのか、例えば大きな疑問です。パラダイムあるいは価値の転換は、この新しい世紀に訪れることになるでしょう。それが出来なければ人類そのものが滅亡してしまうことも考えられます。



恐竜の絶滅は、巨大隕石の墜落が原因と今は考えられています。人間は、将来近づくであろうという天体の軌道を常に計算し把握しています。必要であれば天体の軌道を変えることも可能かもしれません。それほど人間が、みずからの手で滅びるとは通常では考えられません。新しい世紀も次の世紀も人類はこの地球で暮らしていくはずですが、なぜなら、漫画のように簡単に地球以外の天体に移ることができないからです。

価値の転換には、それまでの価値のブレイクスルーが時として必要になります。科学技術もこの点では壁に突き当たっていると言えます。ナノテクノロジーがその代表的な例で、専門家はこれを「レックドブリクウォール」と呼んでいます。新しい発想でこの壁を突き破れば、はるかな技術の地平が開かれるというのです。私たちが新しい世紀に暮らすとき、このようなブレイクスルーが科学技術以外にもいろいろなる場面で求められてくるような気がします。それまでの百年を否定することなく、

第 43 回
町内一周駅伝大会
1月9日(日)
町第1グラウンド



●大会結果

	■女子の部 (チーム)	■中学生男子の部 (チーム)	■一般の部 (チーム)
優勝	げっぴ会・レディース	北浦中サッカー部A	げっぴ会・長野江
第二位	北浦中テニス部A	三育中A	根本飯金A
第三位	北浦中バスケットボール部A	北浦中野球部A	Y P C
第四位	北浦中ハンドボール部A	北浦中サッカー部C	ペンギンさん1号
第五位	北浦中テニス部B	三育中B	げっぴ会・鹿島
第六位	根本飯金	北浦中卓球部	根本飯金B
距離	5区間 11.3km	8区間 23.3km	8区間 23.3km

■敢闘賞 中国研修生

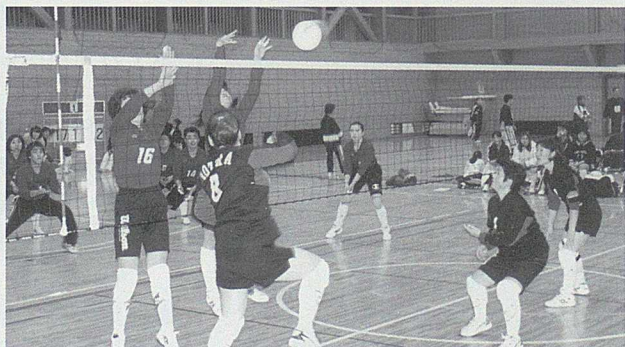


●区間賞 ☆印は区間新記録

	■女子の部	■中学生男子の部	■一般の部
第一区	☆色川富美子	林 寛治	薄井 良之
第二区	松尾 裕子	沖榎 哲也	☆根本 強
第三区	加納真由美	井本 薫	☆大貫 良幸
第四区	三浦ミツイ	原田 春	☆松尾 巖
第五区	河野 久美	方波見美音雄	山口 茂
第六区		下地 英樹	田神 悠介
第七区		小林 教介	財前 涉
第八区		原 智嗣	堀江 裕也

町内混合バレーボール大会

- 期 日 12月3日(日)
■場 所 町体育館
■結 果 優勝 メモリーズ
第2位 小貫B
第3位 ミックスジャム
内宿クラブ



歳時記

新年あけましておめでとう
ございます。本年も「広報き
たら」をよろしくお願い致
します。
二十一世紀という夢の扉が
開きました。記念すべき新し
い時代の始まり、皆さんは初
詣で何をお願いしたのでしょ
うか。景気のこと、健康のこ
と、恋愛のこと、様々な願
いがあつたと思います。
しかし、遣伝子の操作が可
能になり、また宇宙も現実と
なった今でも、なぜ百万とい
う人が初詣に出かけ、「神頼
み」をするのでしょうか。
それは、初詣が「神頼み」
の場であると同時に、自分の
この先一年の決意を確認する
場だから。「念ずれば叶う」と
言います。しかし、そこに必
要なのは努力。決意したこと
に真剣に取り組む姿勢なくし
て、願い事を叶えてくれる神
様はいません。
二十一世紀のはじめの年、
願ったことを自分なりに努力
してみてください。人生が素
晴らしい方向に向いていくハ
ズです。(T)

「期限内完納推進の町」宣言

健康で明るい住みよい地域社会を創造すること
は、町民の願いであり、地方自治体の目標で
ある。

この基盤をなすものは、財政の健全な確立で
あり完全な納税の履行が根幹である。

よって北浦町は、自らの納税に対する意識の
高揚と義務の遂行により、また期限内完納の推
進により、健康で住みよい環境のまちづくりが
緊要であることから、町民とともに期限内完納
を推進するため「期限内完納推進の町」をここ
に宣言する。

平成12年12月5日

北 浦 町

十二月議会
町が「期限内完納推進の町」を宣言

国の財政はもとより、地方の財
政の健全な運営のためには、安定
した租税収入が必要です。
皆さんが納めた税金は、国・県
町により皆さんの暮らしのため、
地域のために使われています。
現在、町の税金等は町民皆さん
のご理解とご協力により、高い収
納率を維持しています。
今後、地方分権がさらに進めば、

その重要性はさらに増すことにな
るでしょう。
町では、十二月五日の定例議会
で、新しい世紀も引き続き住み良
い環境のまちづくりを行っていく
ことを確認、その根幹となる納税
の「期限内完納推進」を宣言いた
しました。

あなたの思いやりを献血に

はたちの献血キャンペーン 一月一日から二月二十八日

若い世代の協力が不可欠
献血者の約半数が十六歳から
二十九歳の若者たち。それに対
して輸血用の血液の約六割が六
十五歳以上の方の医療に使われ
ています。少子高齢化によつて
献血を担う若い世代は減り、一
方で輸血を必要とする高齢者が
増えることで、救命医療に支障
をきたすおそれもあります。若
い世代の方々には社会の一員と
して進んで献血に参加していた
だくことが求められています。

四〇〇ml献血と
成分献血にご協力を

献血は、四〇〇ml献血、二〇
〇ml献血、成分献血(血漿や血
小板など特定の成分だけを献血
する方法)の三つの方法があり
ますが、基本的には四〇〇?献
血が成分献血へのご協力をお願
いしています。これらは医療需
要に沿い、血液製剤の国内需要
にとつても必要な献血方法です。

冬は輸血用血液が不足する
冬から春にかけては、学校
や企業などからの献血協力が得
にくくなり、輸血用の血液が不
足しがちです。長期保存できな
い血液を一年を通して安定的に
患者さんのもとに供給するため
に、一人でも多くの方々の協力
が必要とされています。



■町での献血予定

二月二十二日(木)
午前九時半～午後三時半
役場玄関前(受付はロビー)
お問合せ 町健康推進課
☎三三六二二〇〇

県政モニター募集

県では、広く県民の皆さんのご提案やご意見を聞くため、県政モニター制度を設けています。

■県政モニターの主な仕事

- ・県政についての自由な意見や提案を通信カードや電子メールで提出
- ・モニター会議（年2回）、施設県学会（年1回）への参加

■任期 2年間 ■募集人員 50名

■応募資格 県内にお住まいの20歳以上の方で下記に該当しない方

- (1)公務員、(2)国・市町村のモニター、(3)過去5年間に県政モニターを経験した方

■応募方法

「県政モニター応募用紙」（町企画課にも備付）に所定の事項を記入し、下記までお申し込みください。※選考があります。

応募締切 2月20日（火）

■お申込み・お問合せ

県広報広報課 ☎029-301-2123
〒310-8555 水戸市笠原町978-6

「明日の地域づくり委員会」
委員募集

県では、地域のあり方を議論し、また提言を行う場として平成6年度から「明日の地域づくり委員会」を設置しています。

■主な活動内容

- ・年7回程度の委員会と実践活動により、2年間で提言をまとめます。

■任期 2年間

■募集人員 15名（鹿行の公募枠）

■応募資格 県内に住所を有する方なら、どなたでも応募できます。ただし、地方公共団体の長及び議員、常勤の公務員は除かれます。

■応募方法 「明日の地域づくり委員会応募用紙」に所定事項を記入の上、下記までお申し込みください。※選考があります。

応募締切 2月28日（水）

■お申込み・お問合せ

鹿行地方総合事務所県民生活課
☎33-4111（内線212）
〒311-1593 鉾田町鉾田1367-3

県立水戸南高等学校通信制課程

■応募資格

居住地または勤務地が茨城県にあって、中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業または平成13年3月卒業見込みの方。中等教育学校の前期課程を修了または平成13年3月修了見込みの方。新制中学校を卒業していない方はお問い合わせください。

■募集学科・定員 普通科300名

■願書受付 3月7日（水）から3月27日（火）の午前9時から午後5時まで。提出書類を本人が持参してください。（ただし、日曜日・祝日を除きます。また、土曜日についてはお問い合わせください。）

■提出書類 所定の入学願書（コピー不可）及び出身中学校の調査書（平成7年3月以前の卒業者は卒業証明書）。※提出書類は水戸南高校に用意してあります。160円分の切手を同封して郵便で取り寄せることもできます。お問い合わせください。

■お問合せ・願書受付

県立水戸南高等学校（通信制）
☎029-247-4284 又は 029-247-6173
〒310-0804 水戸市白梅2-10-10

春休み親子見学会

東京電力（株）石岡営業所では、原子力発電所の親子見学会を実施します。

■実施日 3月24日（土）

■行き先 福島第一原子力発電所

■集合・解散場所

東京電力（株）鉾田営業所前
6:50集合 19:00解散

■募集人員 40名

■負担金 大人1,000円 小人500円

■応募方法 ハガキに住所（郵便番号）、参加希望の方全員の氏名（フリガナ）・生年月日、電話番号を明記の上、「春休み親子見学会」係までお送りください。

申込締切 2月26日（月）

■お申込み・お問合せ

東京電力（株）石岡営業所
「親子見学会」係 ☎0299-24-1811
〒315-0005 石岡市鹿の子1-13-8

福祉人材センターへ登録しましょう

福祉の仕事に就きたい、機会があれば働いてみたい、パートでよければ働いてみたいなど福祉の仕事を希望する人たちに求職の登録をしていただき、求人の情報を提供するなど、職の斡旋を無料で行っています。

福祉の仕事に興味のある皆さん、この機会に福祉人材センターを利用して就職に結びつけてください。

■福祉人材無料職業紹介所利用時間
月曜日～金曜日 9時～17時

■お問合せ 県福祉人材センター

☎029-244-3727

インターネット博覧会（インパク）

21世紀を記念した事業として、国・自治体・企業がインターネット上にパビリオンを出展する博覧会が2000年12月31日から1年間開催されています。ぜひ来館（アクセス）してください。

■いばらきパビリオン

<http://www.inpaku.pref.ibaraki.jp>

■お問合せ 県企画課

☎029-305-7033

平成12年国勢調査速報

平成12年に行われた国勢調査の調査票集計結果（速報）は次の通りです。今後も随時速報をお伝えします。ご協力ありがとうございました。

■基準日 平成12年10月1日

■人口 10,938人

■世帯 2,792世帯

—総務庁統計局・茨城県・北浦町—

お 詫 び

12月23日に行われた町長選挙の入場券が、事務処理の関係で一部の世帯に混入してしまうというミスがありました。

関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

北浦町選挙管理委員会事務局